

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 0907

科目概要記入欄

1. 開設大学	比治山大学		開催方法	■対面（ 本学 ）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
	正式科目名 副題	日本考古学		配当年次	2 年次
				受入学年	
	学問分野	番号	11	名称	文化・文学
3. 担当教員名	安間 拓巳（現代文化学部 言語文化学科 教授）				
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2023 年 9 月 28 日（木）～ 2024 年 1 月 18 日（木） 木曜日 9:00 ～ 10:30				
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	5 人	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>考古学の研究方法や考古学の手法により復元された、日本の先史・原始・古代社会の概要や特質などを解説します。関連諸科学および考古学と現代社会との関わりについても触れます。</p> <p>第 1 回 考古学とは 考古学の概要を理解する。 第 2 回 旧石器時代の考古学① 旧石器時代の概要を理解する。 第 3 回 旧石器時代の考古学② 旧石器時代の遺跡・遺構・遺物を理解する。 第 4 回 考古学の方法 考古学の方法論を理解する。 第 5 回 縄文時代の考古学① 縄文時代の概要を理解する。 第 6 回 縄文時代の考古学② 縄文時代の遺跡・遺構・遺物を理解する。 第 7 回 環境考古学 環境考古学の研究目的や方法を理解する。 第 8 回 弥生時代の考古学① 弥生時代の概要を理解する。 第 9 回 弥生時代の考古学② 弥生時代の遺跡・遺構・遺物を理解する。 第 10 回 古墳時代の考古学① 古墳時代の時代概要を理解する。 第 11 回 古墳時代の考古学② 古墳時代の遺跡・遺構・遺物を理解する。 第 12 回 年代測定の方法 遺跡の年代を決める方法を理解する。 第 13 回 奈良・平安時代の考古学① 奈良・平安時代の概要を理解する。 第 14 回 奈良・平安時代の考古学② 奈良・平安時代の遺跡・遺構・遺物を理解する。 第 15 回 考古学と現代社会 現代における考古学を取り巻く状況を理解する。 定期試験を実施する。</p>				
12. 試験・評価方法	参加状況（10%）および定期試験（90%）の成績により総合的に判断します。				
13. 別途負担費用	なし				
14. その他特記事項	テキストは使用しません。適宜資料を配付します				
15. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ		可	<input type="checkbox"/>	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ		可	<input type="checkbox"/>	

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。